事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘
【農林部】 新 重 1 埼玉こだわりブランド 育成支援事業		13, 448 一財 13, 448	要求どおり	他県産と差別化できる高品質生産や特徴的な取組みを行う 産地の活動を支援し、全国に通用する埼玉ブランドを育成する 1 こだわりブランド産地育成事業 1,200万円 本県の有利性が特に発揮できる「えだまめ」、「さといも」、 「ブロッコリー」の3品目に着目し、これらを生産する団体 が行うブランド化に向けた事業費の一部を補助する。
有利性が特に	方】 競争力をより高める 発揮できる「えだま 成について、要求額	め」、「さといも」、「		(1)補助対象技術改善や生産・販売強化のための機械の導入・ 販路開拓、販売促進活動の実践等に係る経費
				 (2)補助率 1/2以内 (3)補助団体数 3団体(農協、生産者集団) (「えだまめ」「さといも」「ブロッコリー」それぞれ1団体) (4)補助限度額 400万円 (5)補助年限 平成26年度まで
				2 県推進事業 144万8千円(1) PR活動の実施(2) 人気度・知名度の調査

事 業 名	前年度予算額	要求額	審査額	摘 要
農業の6岁	* 特区活用型 8,349 要求どおり 財 8,349			実務経験豊富な「農業革新支援専門員」を2名設置し、地域 ぐるみで農業の多角化に取り組む「6次産業埼玉モデル」を育成し、地域全体として収益力向上を図る 1 地域6次産業化補助事業 800万円 商品開発、経営の多角化、生産力拡大のための経費補助・補助対象 地域ぐるみで農業の多角化に取り組む農業者(公募による選定) ・対象数 2箇所 ・補助率 1/2以内(上限400万円) ・補助年限 平成26年度まで
				2 地域6次産業化推進事業 34万9千円 農業革新支援専門員の活動経費 〈農業革新支援専門員〉 埼玉県が構造改革特区制度で提案した普及指導員の任用 要件の緩和制度を活用。 農業に理解があり実務経験豊富な管理栄養士、中小企業 診断士を専門員(普及指導員)として農業支援課に設置。

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘
3 農業大学校移転整備事業	1, 912, 434 県債 1, 912, 000 一財 434	2,018,684 県債 2,018,000 一財 684	要求どおり	農業大学校を現在の鶴ヶ島市から熊谷市に移転し、新たな埼玉農業の担い手養成施設の拠点として整備する 1 設計・調査等業務委託費 6,072万円・牛舎汚水処理施設設計委託、オオタカ生態調査委託 等 2 移転整備調整費 1,694万8千円・水道加入者負担金、植木ほ場樹種購入費、事務費
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	_		移転整備を行	3 工事関係費(一部継続費) 19億4,101万6千円 ・土木・建築工事費 等 ※継続費設定変更 2か年→4か年(2月補正)

事 業 名	前年度予算額	要求額	審査額	摘 要
新 <u>重</u> 4 狭山茶ブランド回復支援 事業		61,347 繰入 7,497 一財 53,850	要求どおり	 狭山茶に対する風評被害を払拭し、ブランドの回復を図るため、茶業協会や農協と連携し、狭山茶の消費拡大・販売促進キャンペーンを実施する 1 狭山茶応援キャンペーン 5,884万7千円 (1)狭山茶CMビデオ作成・放映 4,000万円
【審査の考え	<u></u> 方】			(2)埼玉西武ライオンズ狭山茶応援マッチ開催 700万円
	プブランドである狭 売促進キャンペーン			(3)狭山茶ふれあいフェスタ開催 100万円
				(4)狭山茶キャラバン隊によるPR実施 824万7千円
				(5)狭山新茶プレゼントキャンペーン 260万円
				2 産地支援事業250万円各市町の茶業協会や農協が各産地で行う狭山茶の消費拡大に向けた取り組みに係る経費の一部を補助する。50万円×補助率1/2×10団体

農林部

事 業 名	前年度予算額	要求額	審査額	摘
5 公共事業	5,941,028 分負 592,269 国庫 2,626,681 県債 2,482,000 一財 240,078			農林部公共事業 48億1,454万7千円 (19.0%減) 1 森林管理道整備事業 7億5,900万3千円(8.5%減) 国庫補助事業 6億 716万3千円(9.2%減) 県単独事業 1億5,184万円 (5.6%減)
	- 高い箇所への重点化	ごを図り、本県農林業 うるため、要求額を打		2 治山事業 5億8,223万7千円(0.1%減) 国庫補助事業 4億 23万7千円(6.3%減) 県単独事業
				1億8,200万円 (16.7%増) 3 農業農村整備事業 34億7,330万7千円(23.3%減) 国庫補助事業 30億7,235万1千円(14.2%減) 県単独事業 1億4,265万6千円(2.6%増) 川のまるごと再生プロジェクト(農業用水)推進費 2億5,830万円 (68.1%減)